委員会で出された各委員の意見

【産業建設委員会】

点 検 評 価 項 目		点 検 評 価 項 目	評 価 に 係 る 意 見
第1編 第2章 第2節 第1項	1 東西市街地の	① 国・京都府と連携した内水対策の実施	大手ポンプ場は概ね工事行程どおりであり評価する。東市街地についても雨水管理総合計画策定に取り組まれており評価する。。雨水貯留施設補助や宅地嵩上げ助成制度などのソフト対策の更なる制度周知を検討されたい。
	3	① 由良川水防災対策事業の促進	・ 輪中堤事業(下東・三日市地区)は概ね計画どおり事業が進捗しており評価する。・ 宅地嵩上げについても、概ね計画通りの事業進捗であると認められ評価する。
	治水対策の促進	② 由良川輪中堤地区の内水対策事業の促進	内水被害の甚大な志高地区にて浸水メカニズムのシュミレーションが実施されるとともに、排水ポンプ車の前進配置に関する国土交通省への要望や市管理のポンプ車の準備がなされるなど、事業の進捗について評価する。内水ハザードマップ作成に向けた地元説明会を実施され、実効性のある事業推進に取り組まれており、評価する。
		③ 安全な河川整備促進	京都府管理の各河川の整備計画も概ね計画どおり実施されており、評価する。河道拡幅等の河川改修が実施されている。
第 1 編 第 3 元	光ブランド戦略推進1 舞鶴ゆかりの観	② 海軍ゆかりの地域資源「日本遺産」観光交流 ゾーンの整備	 ・ 令和元年度実績は良好と判断する。新型コロナウイルス感染症により事業が停滞している部分についてはやむ得ないものと考える。 ・ 今後も影響が続くと考えられる新型コロナに関し、これを意識した計画修正と実行が必要と考える。 ・ コロナ禍にあるも、各種イベントやツアーなどで集客を着実に進められている。今後は、東山の防空指揮所跡や蛇島のガソリン庫の活用など、舞鶴の特徴を生かした観光資源の開発用による集客に期待する。
章 第1節 第2項	満足度の高い観光の実現3 おもてなしの心による	① 観光案内所の機能強化	 観光ステーションの機能が強化されており、良好な実績と認められ評価する。 評価指標が客観的でなく不明確。「満足度」の性格な評価につながる指標を作成し、改善にあたるべきと考える。「対応数」や「レンタサイクル使用数」では、「満足度の高いおもてなし」を評価することは困難と考える。 レンタサイクルや外国語人材の配置、荷物の一時預かりなど、計画通り進められており評価する。 コロナ禍で対応件数が減少しているが、観光客の利便性の向上や満足度の向上に取り組まれている。レンタサイクルの台数や返却場所の拡充等、来訪者へのサービス向上を図られたい。